



CSN だより

第10号
平成25年1月1日
特定非営利活動法人
キャリアサポートネットワーク
千葉県船橋市緑台1-3-1-304
047-440-1790
http://www.cs-network.jp

キャリアサポートネットワーク 新たな活躍のステージへ

キャリアサポートネットワークは、今年で設立九年目を迎えます。昨年六月の通常総会で役員改選を行ない新体制でスタートし、二

〇十三年を新たな活躍のステージの年として取り組んでおります。新役員・会員が一丸となり、これまでの礎の上にさらなる活躍の場を広げ充実していく挑戦を続けて行く所存です。

- 代表理事 大島啓孝
- 副代表理事 石山満政
- 副代表理事 土井恭子
- 理事 大平隆司
- 理事 小貫伸一
- 理事 笠原路子
- 理事 川端康生
- 理事 水間眞弓
- 監事 福井英雄

キャリアサポートネットワークは、これまで、小学生・中学生・高校生を含む若者のキャリア教育から就職支援、女性の再就職支援、中高年への就職支援、シ

ニア世代へのネクストキャリアなどその活動の幅を縦にも横にも広げてき、皆様より一定のご評価を頂いて参りました。

今後は、NPO団体として更なる拡充を図るため、地に足のついた確たる地盤を築きあげたいと思っております。現在、分科会(キャリア推進事業、人材育成、広報)を立ち上げて検討を重ね、歩むべき道筋を次の三点として、取り組んでおります。

そのひとつは、キャリアサポートネットワークの活動の主軸として、これからの時代を背負う若者や子どもたちに、働く楽しさ、充実感を伝え、社会でどのように生きていくのかを考えるきっかけをつかんでもらうこと。これまで取り組んできた就職支援や進路ガイダンスなどの活動はより充実しながらも、さらに係る役の

場を広げたいと考えています。そのために、「職業人インタビュー」を高校生から中



学生、小学生に向けて、学校とより連携していくことを模索していきたいと思えます。これまで実施した経験から、「職業人インタビュー」が新学習指導要領のどの科目のどこに位置付けられるのか、学校の先生にとって、生徒が授業により関心を持ち理解を深めるにはどのような協力ができるのかを分科会で検討中です。

もうひとつは、キャリア支援活動実施の両輪となる、会員を含めたスタッフの育成支援です。キャリアサポートネットワークの強みを活かし、キャリア支援、就職支援を通じながらも単なる

アドバイスや指導にとどまらず、対象者が自律的に、積極的に人生を切り開くことができるような支援をするためには必要なのかについて、検討を重ねております。

そして、今後の人材育成の根本となる「キャリアネットワークの基本姿勢、CSNマインド」とも呼べる概念の確立を図ります。定期的な研修プログラムを実施しな



がら、その基本姿勢を相互に共有し、理解していく事を課題として取り組みます。そして、いずれはこのCSN研修を外部の方にも開放することで、よりキャリアサポートネットワークが志そうとしていることの理解者を増やし、千葉県に根付

いた団体を目指します。

最後のひとつは、取り組みや実績をもっともっと知っていただくために広報活動の充実です。従来のホームページに加え、ブログやフェイスブックなどでより詳しくCSNを知っていただくこと、地道な広報活動を続けていきたいと考えています。今年二〇十三年は今後のキャリアサポートネットワークの将来を占う大切な年になるのではと、気持ちを新たにしています。

どうか皆様にも、今までに増してキャリアサポートネットワークの活動にご支援ご声援を賜りたくよろしくお願いたします。

二〇十三年 一月
代表理事 大島啓孝



事業実績報告

2012年もキャリアサポートネットワーク(CSN)は、各方面での活動を行ないました。この実績に満足することなく、新しい年も、より活動を充実していきたいと思っています。

区分	実施場所、及び日程	内 容	担 当
進路・キャリア相談	千葉県立松戸馬橋高等学校 【2012年5月～2013年2月】 計20回	2007年からスタートした同校での進路・キャリア相談を今年も実施しています。より充実した将来設計、進路選択をできるようにと、年間20回の相談を行なっています。	小貫伸一、石山満政 土井恭子、大平隆司 會川みどり、岡田昇 小西恒代、宮田允夫
	都立中野工業高等学校 【1月25日】	卒業をまもなく控えた3年生へ飛び立つ前に、社会人としての心構え、マナー、特に言葉づかいの大切さについてお話してきました。	大平隆司
進路ガイダンス	埼玉県立鳩ヶ谷高等学校 【2月8日】	2年生の情報処理科生徒、約80名に、いずれ社会に飛び立つ際の意識向上、コミュニケーション力、ビジネスマナーなどを在学中の今から意識することで、より充実した高校生活を過ごし、就職や進学の見学選択に活かすための知識情報をお話してきました。	青木四良 石山満政
	都立竹台高等学校 【3月15日】	2年生の皆さんへ、企業の就職試験の現状、社会が求める人材などから、実際の筆記試験対策などお話してきました。	川端康生
	昭和第一学園高等学校 【10月31日】	私立ながら工学科がある特色の同校で、1年生から今学んでいることが将来にどうつながるのか、勤労意識を高めることを意識しながら進路ガイダンス「プロフェッショナルへの道」を使ってお話してきました。 	大島啓孝
	東京学園高等学校 【11月6日】	1年生であるが、職業、働くことへの関心を持ってもらうことが主目的で、働くこととはどういうことか、社会が求める人材とは、仕事のやりがい、高校での過ごし方、などについてお話してきました。	大島啓孝
	千葉県立松尾高等学校 【11月15日】	3年生の就職予定の皆さんに、社会で求められる人材・人財 ①働くということ ②高校生と社会人の違い ③企業が若者に求める能力 ④職場のルールと社会保障・税金、等についてお話してきました。	石山満政
	埼玉県立川口東高等学校 【11月15日】	3年生(約300人)の皆さんに『若いあなたのルールブック』(埼玉県産業労働部勤労者福祉課編集・発行)を教材にして、「働くとはどういうこと」「働く人を守る法律」についてお話してきました。	大平隆司
	千葉県立岬高等学校 【11月2日】	数年後には、大原、勝浦若潮高校との統合を控える中、厳しい就職を控え、就職志望の2年生向けに「面接」の基本を理解し、就職への心がまえ、についてお話してきました。	大島啓孝
	都立蔵前工業高等学校 【3月21日】	工業高等学校といえども就職は厳しい昨今、自分たちが学んできたことが社会でどう生かされ、自分たちはどのように仕事に取り組みたいのかを考えながら、実践的な面接練習を通じて、今後の進路選択、就職対策につながるような授業を行なってきました。	青木四良、石山満政 大平隆司、宮田允夫 橋本澄子
高等学校での面接指導	千葉県立九十九里高等学校 【5月14日】	進学希望から、途中で就職志望に変更した結果、面接練習無しで面接に臨んでいる生徒がいるので、3年生4クラスを対象に全員の面接練習を行いました。	石山満政、青木四良 小貫伸一、中尾昭男
	千葉県立大網高等学校 【5月31日】	就職希望3年生105名の3グループ40名に模擬面接を実施しました。企業の採用視点・求めるものを考えての、自分の志望理由・自己PRの準備、そして何よりも大切な自分の生きることへの姿勢をお話ししました。	石山満政、川端康生 中尾昭男
	千葉県立天羽高等学校 【6月1日】	就職希望生徒20名ほどへの面接指導。自身の強みをどのように伝えながら面接に臨むのかを意識しながら模擬面接練習を行いました。	石山満政
	千葉県立大原高等学校 【6月21日】	就職面接を控えた3年生22名を対象に、「面接は最初の3分が勝負」「面接官はどこをみて判断するか」の講義と「面接の流れと実際の練習」を、特に身なりや態度の大切さを中心に、50分の授業で面接指導を行いました。	中尾昭男

区分	実施場所、及び日程	内 容	担 当
高等学校での面接指導	埼玉県立 川口工業高等学校 【6月27日】	電気科3年の26名中6名に個人模擬面接を行いました。誰でも必ず素晴らしいところを持っている事、面接は採用側の一方通行ではなく自分らしさを発揮する視点で臨む事をお話し、生徒は熱心に取り組んでいました。	石山満政
	都立 北豊島工業 高等学校 【7月5日】	就職予定の3年生の皆さんに「面接の基本」についてお話ししました。マナーの確認及び、面接の目的や採用側の視点を考えてもらいながら模擬練習を行いました。	石山満政、青木四良 土井恭子、中尾昭男
	都立 葛西工業高等学校 【7月9日、10日】	9日は、各グループに分かれての模擬面接を行い、10日は、志望理由の作り方についての講義を行いました。工業科ということで、自分の志望したきっかけや将来の希望などを振り返ることができれば、面接に臨む姿勢もより強く気持ちを持てる旨お話ししてきました。	小貫伸一、石山満政 中尾昭男、川端康生
	埼玉県立 吉川高等学校 【7月26日、27、 30日、31日】	既に数回の面接練習を経験している3年生45名を4日間にわたって1名ずつ20分の面接練習を実施。入室から退室までの一連の流れで指導を行ってきました。	小貫伸一、大平隆司
	千葉県立 小見川高等学校 【8月24日】	3年生20名に最終面接の練習を実施しました。面接の目的、面接の順序など、模範を示しながら説明し、一人ひとり模擬面接とフィードバックをして最後にまとめを実施しました。	大平隆司、中尾昭男
	千葉県立 安房西高等学校 【9月7日】	3年生20名に間近にせまった就職の面接練習を行い、個別に入室から着席までを、練習しました。面接者以外の生徒は同じ会場で面接官になったつもりで観察をし、個々人の面接の途中、終了後に観察の成果を発表し、相互で演習を行いました。	大島啓孝、大平隆司 中尾昭男
	都立 葛西工業高等学校 【9月13日、14日】	就職試験直前の面接練習の場として生徒1名ずつ本番同様に面接し、その後指導を行い、元気づけをしました。	小貫伸一、石山満政 宮田允夫、川端康生 中尾昭男
職業人 インタビュー 授業	船橋市立 法典西小学校 【1月23日】	同校のキャリア教育の一環として、読売新聞社の記者の方によるインタビューの手順を学び、職業人インタビューを通じて実践してみるプログラム。CSNから職業人4名が参加しました。	川端康生、大平隆司 砥板正昭、石山満政
社会人就職支援	テンプスタッフキャリアコンサルティング社 「初歩から始める パソコン講座」 【2月24日、3月21 日、4月23日】	民間就職支援によるスキル習得講座の一環として、職業体験から何のために働くのか、どのような生き方を目指すのか、働くやがいと、を考えるきっかけとしての職業人講話を3回行いました。それぞれに自身の経歴や職場での体験などから、これから就職、再就職を目指す受講者の皆さんに、仕事への思いなどを伝えました。	石山満政、萩原隆夫 會川みどり、砥板正昭 中尾昭男、青木四良 川端康生
	早稲田 社会教育センター 「事務職基礎 コース」 【3月27日～ 9月18日】 計22回	同講座の6ヵ月にわたる就職のための簿記、パソコン、会社法務などを学びながら、社会人としての基礎的な理解と「ビジネス能力検定」3級合格を目指す講座。長期にわたる中で、集中力を保ち、意欲を維持するために、受講者同士の相互理解を深め、また同時に自身の特徴・個性を把握するグループ・ワークを多用しながらの学びになりました。ビジネス能力検定は受験した全員が合格、講座の途中で就職内定者がでるなどの成果がありました。	大島啓孝、石山満政 笠原路子、會川みどり 青木四良、市川潤一、 小竹直、富田近鈴 宮田允夫
	八街少年院 「社会人講話」 【10月3日】	少年院で卒業までのときを過ごす若者たちに年4回ほど、外部の社会人やその後の就職活動について講演を行なっている一貫として、若者の就職に携わる立場でお話ししてきました。昨今の就職状況の厳しさを理解しながらも、将来に夢を持ち、自分らしい生き方を願いながら、近江商人の三方よしの逸話から、自分だけ得するのではなく、相手も、周囲や地域にも貢献できること、誠実にことにあたることについてお話ししてきました。	大島啓孝

カリキュラム

就職活動に求められる基礎的なスキルを身につける

- オリエンテーション
- コミュニケーション
- ビジネスマナー
- 応募書類
- 自己理解(自己分析)
- 面接対策

+

● ビジネス能力
検定3級
に合格する程度の理解力をつける

会員自己紹介



会川 みどり

なぜ、キャリアアカウンセラーになり、キャリアサポートネットワークに入会し、活動しているのだろうと、改めて考えました。まず、自分は、子どもの頃なりたかった職業はなんだったろうと、考えてみました。ところが、私は全く何も考えていなかったことを思い出しました。今のよう

に、キャリア教育などもちろん実施はされていませんし、将来のことを考えることもほとんどありませんでした。その後、進学する時も自分が入れる学校へ進み、就職する時もなんとなく入れる会社へ入社し、仕事を始めました。大企業に勤め通しているわけでもなく、転職も数回して、非正規社員(特に派遣社員)で、働くことも多いものでした。そのような私でも、いつの間にか、仕事は収入を得るものだけではないことを感じつつ、それなりにステップアップを目指しながら、働いていました。また、社

員が懸命にいろいろ考えながら働いていても、会社の管理側とのギャップがあることも、働けば働くほど、痛感していました。

そこで、これから働こうとしている人、既に働いている人が、可能な限り希望の働き方をして、その人が持っている力を十分に発揮し、そして幸せな人生を送ることができるよう、少しでも支援したいと思い、キャリアアカウンセラーとなりました。

私自身もまだ迷い、まだまだ勉強が必要ですが、今は、仕事では社会人の就労支援をしております。その他の活動として、CSNで、子どもや若年者に対し、仕事は収入のためだけではなく、自己実現や社会貢献等の意味もあることを伝えたいと思っております。そして、自分の力を充分に発揮して働き、幸せな人生を送れるよう、よりよい選択ができるように、各個人に寄り添いながら、状況に応じた支援を実施したいとも考えます。また、その個人が充分に発揮した力、個人のキャリアを大切にすること、企業が、元気に繁栄したいいなと、個人的に思っています。



石山 満政

CSNの一員となり四年目を迎えようとしています。自己評価ですが、ようやくCSNの志すところが実践できるようになつてきたかと思えます。

私は、大手総合電機メーカーで、技術情報管理の業務経験を経て、その後三十年間、ITソリューション営業として、主に製造業の企業向けに全社統合システム(販売、設計、生産、会計)構築等の営業をしてきました。その間、三度の中小企業への出向も経験し、また人事、採用などを通じて、制度策定・企業改

革活動・リストラ策の実施や、職場での心の病・パワハラ・セクハラも目の当たりにしてきました。

その経験を通して、「悩んでいる人間のなんと多いことか」を実感し、理論や体系的な知識を得たいとCDA資格を取得したのが、本格的なキャリア支援の入り口に立つことになりました。そんな折に、たまたまテレビ番組で「品川女子学院」の漆紫穂子校長の放映を視たこと、CSN主催の研修会に参加し学校からのキャリア教育の重要性も痛感し、地元千葉県で活動しているCSNに入会させて頂きました。

グローバル化が進展し、産業構造・就業構造も変化する中で、間違いなく明日の日本を担う若者には何よりも元気であつて欲

しい。自己肯定感・有用感をもって臨んで欲しい。そのキツカケづくり・心のスイッチを入れる一人になればと思います。NPO活動に取り組んでいます。具体的には、学校での職業人インタビュー授業や進路ガイダンス、面接指導、転職者への就職支援講義などを通じて、CSNが目指す「豊かで活力あるライフキャリアの形成」に寄与するキャリア支援者でありたいと思っています。活動の基盤は、一人ひとりを大切に、寄り添うキャリア支援を実践していきたいものです。

“明るく、楽しく、前向きに、一体感を以つて”。

キャリアサポートネットワークの活動にご協力を

CSNでは、ここに掲載した活動以外にも、千葉県内を中心に活動を行い、また千葉県とNPOの協働事業へ提案するなど積極的に活動を広げていきます。活動に直接お手伝いいただける方だけでなく、事務処理など皆様のできることから協力いただける方を募集しています。この『CSNだよ』をお読みになつて、興味を持たれた方、ぜひ一報ください。

■事務局 千葉県船橋市緑台1-3-1-304 TEL 047-440-1790\FAX 020-4662-2067
MAIL info@cs-network.jp ホームページ http://www.cs-network.jp

